

【11月16日（月）放送朝礼のお話】

全校の皆さん、おはようございます。早いもので11月も半分が過ぎ、朝晩の冷え込みがぐっと強くなり、秋の深まりを感じます。

夏休みから工事が始まった、北館中央トイレの使用を今日から開始します。大規模修繕で、とてもきれいな洋式トイレにしてもらいました。これも、税金というお金が使われています。使う人もできるだけ汚さないように使って、掃除をする人は今のピカピカの状態が保てるように、しっかりと掃除をしてほしいと思います。

校長先生が子どもの頃、お母さんから「トイレ掃除をしっかりとすると、美人になれるんだよ」と言われていました。先生が小学生の頃は、まだ水洗トイレにもなっていないくて、いわゆる「ぼットン便所」でした。おしっこやうんちをしても、流れないのでトイレはとても臭かったです。

でも先生は、お母さんの「トイレ掃除をしっかりとすると、美人になれるんだよ」という言葉を信じていたので、家のトイレは先生が掃除をしていました。最初は気が進みませんでした。掃除を続けるうちに、いつしか「汚くて、臭いトイレも、一生懸命にきれいにすれば、みんなが気持ちよく使えるのでは？」と思うようになり、トイレ掃除が少しずつ楽しくなり、一生懸命に掃除をしました。

そのうちに、汚いトイレがきれいになることが気持ちよくなり、トイレ掃除が好きになりました。小学校3・4年生の頃からは、学校のトイレ掃除が担当のクラスになった時には、仲良しの友達と3人ほどで「トイレ掃除専門チーム」を作って、1年中トイレ掃除をしていました。

やがてトイレは水洗トイレになり、比較的きれいになりましたが、小学校を卒業して中学、高校へ行ってからも、トイレ掃除はしっかりと取り組みました。

残念ながら、お母さんが言っていたような美人にはなれませんでした。大人になった今もトイレ掃除は好きです。家のトイレもいつもきれいにするように努力しています。一番汚れるところは、一番きれいにしたいと思っています。

また、外出してよそのトイレを使ったときも、きれいに使うように心がけていますし、汚れていたらペーパーでサッと掃除してきれいにしてから出るようにしています。スリッパがあるところは、スリッパもそろえます。トイレットペーパーも、自分の時に使い切ってしまったら、新しいペーパーをセットしてから出ます。全て次に使う人が気持ちよく使えるようにという気持ちからです。

みなさんは、トイレをどんな風に使っていますか？振り返ってみましょう。

次に使う人が気持ちよく使えるように、用を足したらちゃんと流していますか？

万が一汚してしまったら、ちゃんときれいにしていますか？

ペーパーのかすなどを、そのままにいませんか？

トイレ掃除をする人が、嫌な気持ちにならないように、きれいに使っていますか？

次の人がはきやすいように、スリッパをきちんと揃えていますか？

新しいトイレも、古いトイレも同じです。草平小学校のトイレが、いつもきれいであるように、みんなが気持ちよく使えるように、全校のみんな意識して生活できると良いですね。「次に使う人」への、「掃除をしてくれる人」への思いやりや感謝の気持ちを忘れずに過ごしましょう。

これで校長先生のお話を終わります。一週間元気に過ごしましょう。